令和８年度 情報発信・ネットワーク事業

参加費無料

『戦後80年おきなわ女性のあゆみ』からまなぶ 連続講座

全５回

沖縄県が戦後80周年平和祈念事業としてまとめた『戦後80年おきなわ女性のあゆみ』をもとに、沖縄の女性たちが平和や社会の発展に果たしてきた歩みを学ぶ全5回の連続講座を開催します。第２回は「戦争の記憶を語り継ぐ」をテーマに２人の登壇者からお話を伺います。

第２回



※参加者には「戦後８０年おきなわ女性のあゆみ」を資料として配布いたします。
※1人１冊限り

申込はこちら

日時 2026年 10月24日（土）
13:30 ~ 15:00（開場 13:00）

会場 沖縄県男女共同参画センター「てぃるる」１階ふれあいサロン

定員 30名（要申込み）
QRコードからお申し込みください。

テーマ 「戦争の記憶を語り継ぐ」

登壇者

翁長安子氏　沖縄戦体験者

吉川麻衣子氏　沖縄大学教授、公認心理師・臨床心理士

進行役 中塚静樹氏　沖縄大学在学生

主催：公益財団法人おきなわ女性財団
後援：沖縄県



翁長安子

1929年、真和志村（現・那覇市）生まれ。県立第一高等女学校在学中に沖縄戦を経験し、15歳で住民による郷土部隊に配属された。戦後は地域の人々とともに遺骨収集に携わり、その後、小学校教諭となった。退職後は平和の証言者として沖縄戦の体験を語り、命の尊さと戦争の悲惨さを伝えてきた。その語りは教え子らにも受け継がれ、沖縄戦の記憶を次世代へつなぐ活動へと広がっている。2022年度、沖縄県功労者として表彰された。



吉川麻衣子

那覇市生まれ。琉球大学在学中から沖縄戦体験者の研究に取り組み、2005年に「沖縄戦体験を語り合う場」を立ち上げた。以来、沖縄戦を生きぬいた人々の体験と想いの継承について研究を続け、臨床心理士として体験者の語りに寄り添ってきた。著書・論文の執筆にも取り組み、沖縄戦を生きぬいた人びとの体験と想いの継承に関する研究が評価され、2025年に沖縄研究奨励賞を受賞した。

進行役



中塚 静樹

沖縄大学在学中から沖縄戦や平和の継承について学び、次世代への語り継ぎに取り組んでいる。

会場

沖縄県男女共同参画センター「てぃるる」

〒900-0036 那覇市西3-11-1

お車：地下駐車場あり（80台収容可）

※満車の場合は近隣有料駐車場をご利用ください

バス：市内線 1･2･3･5･15番 市外線 45番

（三重城バス停下車）

アクセス



申し込み方法

右のQRコード を読み込んでGoogle Form からお申込みください。
Googleフォームでお申し込みが出来ない場合は、下記の表に必要事項をご記入いただきFAXで送信してください。

（公財）おきなわ女性財団　　FAX ： ０９８-８６３-８６６２

『戦後80年おきなわ女性のあゆみ』からまなぶ連続講座
第２回講座（10/24） 参加申込書

フリガナ

氏名

電話番号　　FAX

E-mail　　@　　年代　　代

※個人情報は講座運営のためのみに使用し、それ以外の目的で使用することはありません。
※いずれの方法でもお申込み完了後、受付完了のご連絡をいたします。

お問い合わせ　合同会社AMUWA　連絡先：amuwa.okinawa.event@gmail.com